

# 経営資本 -70年以上の歴史を積み重ねて培ってきた経営資本-

経営資本は持続的な企業価値向上に向けた大切な源泉になります。

豊田合成は経営理念に基づき価値創造の循環を繰り返しながら経営資本を培い、先読みした事業機会やリスクへ適切なタイミングで資本を投入していきます。

## 人的資本



### 企業の進化・成長を支える多彩な個性を持ったモノづくり集団

豊田合成は世界16カ国・地域、グループ61社で事業展開をしており、国籍・性別・年齢・ライフスタイルなどの異なる多様な才能や価値観を持つ人材が最大限に能力を発揮し、総力結集で進化・成長を続けていきます。一人ひとりが自己成長を実感しながら十分に能力が発揮できる、健康的で働きやすい職場環境づくりを推進しています。

- 海外従業員比率:76.3%
- 女性管理職者数[単体]:30名
- ローカル幹部比率:31.0%
- 中途採用者管理職比率[単体]:30.9%

多様な人材の活躍 **P58**

## 製造資本



### グローバルネットワークとゴム・樹脂分野の知見を活かして世界中のお客様へ「安心」「安全」「快適」をタイムリーに提供

世界中のお客様のニーズにタイムリーにお応えできるよう、各地域に密着した営業・技術体制とグローバルで最適な生産・納入体制を整えています。加えて、70年以上培ってきた自社の強みである「ゴム・樹脂分野の知見」を活かし、工法や生産設備を革新的に進化させ、モノづくり力を高めています。今後はICP(インターナル・カーボンプライシング)を導入し、環境と経済活動のバランスを踏まえた投資判断を推進します。

- 設備投資:497億円

競争優位性 **P20**

## 知的資本



### 研究開発力を磨いて競争優位性「新規事業開発の経験」をさらに高める

クルマの様変わりに伴う大変革期の中でお客様や社会のニーズをできるだけ早く捉え、5年、10年先の技術力を持ち合わせていくことが重要であり、研究開発力は企業成長の源泉です。豊田合成では直近3年間で約1,000億円の研究開発費を投入し、新規・既存事業の研究開発を推進しています。今後はIPランドスケープなどを活用し新規事業開発の意思決定の正確性とスピードアップを図り、競争優位性をさらに高めていきます。

- 開発・技術員数[単体]:2,327名
- 保有特許数:4,829件

競争優位性 **P20** 財務・非財務ハイライト **P86**